

IV. 計画の基本方針の内容

【基本方針1】青梅らしさをかもしだす豊かな自然を守り育てます

青梅市は、秩父多摩国立公園や多摩川を中心とした多くの河川に代表される良好な自然環境に恵まれています。これらの良好な自然資源や風景は、青梅市の個性と魅力であり、未来に引き継ぐ貴重な財産です。

本計画では、将来的な都市的発展のなかでも、これらの豊かな自然をできる限り守り育てていくことをめざします。

〔市民意見のまとめ〕

青梅市の魅力は良好な自然環境にあるということをもとに、自然環境の保全に関連する意見が多く寄せられました。なかでも、特定の場所ではなく、自然環境全体を守っていききたいという意見が多数を占めています。また、山や丘陵の緑の保全、そのための開発行為の抑制、多摩川や霞川などの水辺景観の保全や水と親しむ施設の整備、自然生態系との共生、社寺林などの緑の保全に対する意見も比較的多くみられました。

1. 山・丘陵の緑の保全・活用

市域の約7割を占める山や丘陵の緑は、環境保全・レクリエーション・防災・景観などのあらゆる面から都市環境を支え、市の骨格を形成する緑地です。

西部の山地は、良好な自然環境を守り育てていくとともに、御岳山や高水三山については、観光レクリエーション・保養の場としての活用を図っていきます。

丘陵地は、将来的な新市街地構想との調整を図りつつ、美観風致の維持や市街地からの緑の眺望景観の確保に努めるとともに、公園緑地等の設置など、自然環境を生かした活用を図ります。

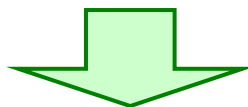
山や丘陵の森林については、林業の振興やボランティア活動による計画的な間伐や適正な生育環境の維持を図るとともに、一部の植林地は、林業生産に配慮しながら、水源かん養効果が高く、季節感を演出する落葉広葉樹林などへの転換を進め、複層林^注化することを検討していきます。

また、新規の採石事業は認めず、採石場跡地は森林などの自然環境の復元を基本としつつ、地域の生活環境の向上に役立つ活用の方向を検討します。

注 複層林

高木、低木、草本およびコケ類など、いろいろな林木が混在している林をいいます。

高木のみ、低木のみで形成されている林は単層林といいます。



【新】

IV. 計画の基本方針の内容

【基本方針1】青梅らしさをかもしだす豊かな自然を守り育てます

青梅市は、秩父多摩甲斐国立公園や多摩川を中心とした多くの河川に代表される良好な自然環境に恵まれています。これらの良好な自然資源や風景は、青梅市の個性と魅力であり、未来に引き継ぐ貴重な財産です。

本計画では、将来的な都市的発展のなかでも、これらの豊かな自然をできる限り守り育てていくことをめざします。

〔市民意見のまとめ〕

青梅市の魅力は良好な自然環境にあるということをふまえて、自然環境の保全に関連する意見が多く寄せられました。なかでも、永山北部丘陵一帯の自然環境を守っていききたいという意見が多数を占めています。また、山や丘陵地の緑の保全や樹林地の管理などに対する意見も比較的多くみられました。

1. 山・丘陵の緑の保全・活用

市域の約7割を占める山や丘陵の緑は、環境保全・レクリエーション・防災・景観などのあらゆる面から都市環境を支え、市の骨格を形成する緑地です。

西部の山地は、良好な自然環境を守り育てていくとともに、御岳山や高水三山については、観光レクリエーション・保養の場としての活用を図っていきます。

丘陵地は、美観風致の維持や市街地からの緑の眺望景観の確保に努めるとともに、公園緑地等の設置など、自然環境を生かした活用を図ります。

山や丘陵の森林については、林業の振興やボランティア活動による計画的な間伐や適正な生育環境の維持を図るとともに、一部の植林地は、林業生産に配慮しながら、水源かん養効果が高く、季節感を演出する落葉広葉樹林などへの転換を進め、複層林注化することを検討していきます。特に永山北部丘陵は、市街地に隣接した里山空間としてその保全を検討します。

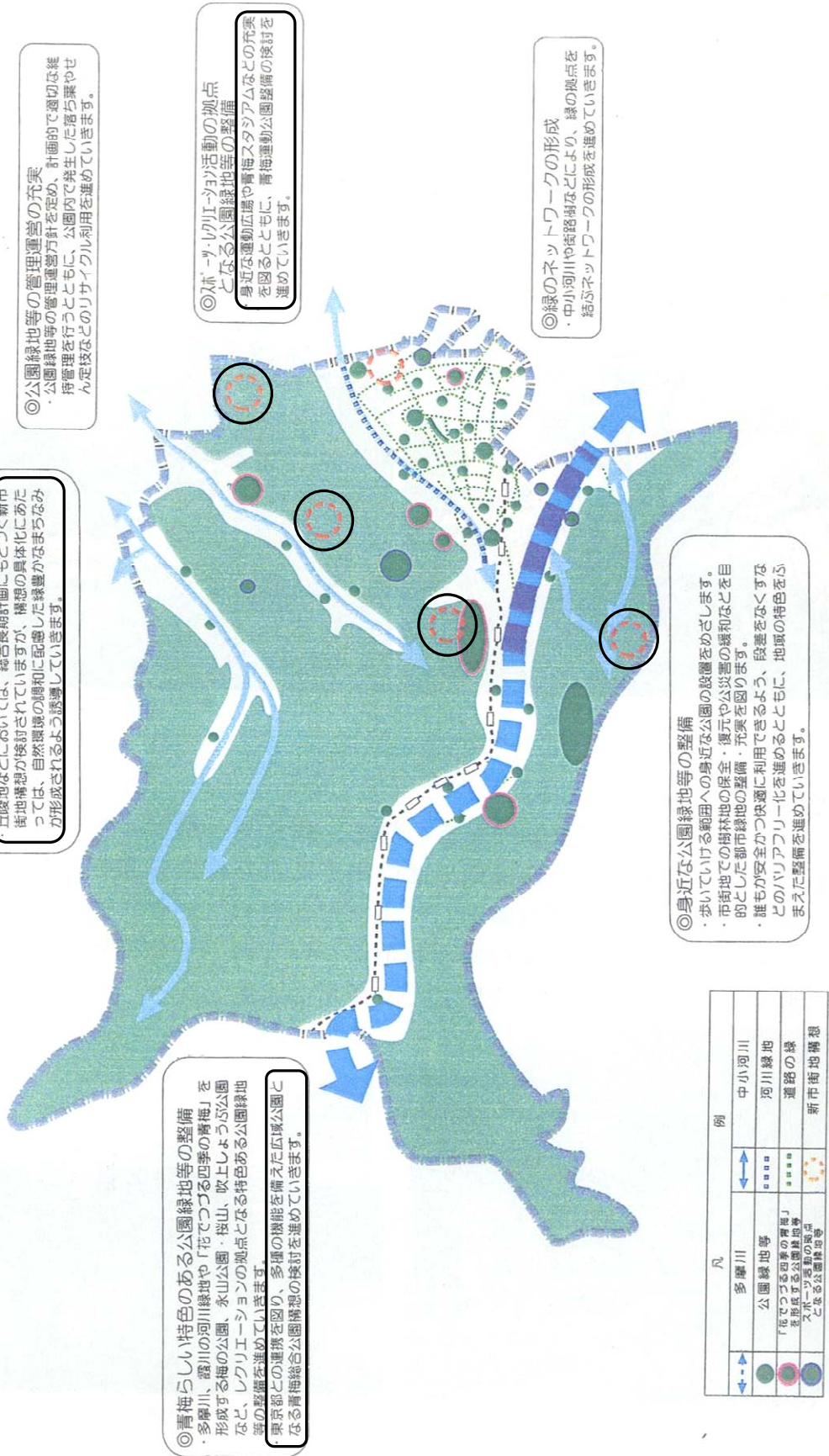
また、新規の採石事業は認めず、採石場跡地は森林などの自然環境の復元を基本としつつ、地域の生活環境の向上に役立つ活用の方向を検討します。

注複層林

高木、低木、草本およびコケ類など、いろいろな林木が混在している林をいいます。高木のみ、低木のみで形成されている林は単層林といいます。

基本方針 2

まちにうるおいをもたらし緑の基盤をつくります。



◎自然と調和した都市整備
 ・既存市街地での一定規模以上の宅地開発やマンション建設などにおいては、周辺の景観・環境に配慮し、適正な緑が確保されるよう誘導していきます。
 ・丘陵地などにおいては、総合長期計画にもとづく新市街地構想が検討されていますが、情報の具体化にあたっては、自然環境の調和に配慮した緑豊かなまちづくりが形成されるよう誘導していきます。

◎公園緑地等の管理運営の充実
 ・公園緑地等の管理運営方針を定め、計画的で適切な維持管理を行うとともに、公園内で発生した落ち葉やせんだねなどのリサイクル利用を進めていきます。

◎青梅らしい特色のある公園緑地等の整備
 ・多摩川、霞川の河川緑地や「花でつづつる四季の青梅」を形成する梅の公園、永山公園・桜山、吹上しよつ公園など、レクリエーションの拠点となる特色ある公園緑地等の整備を進めていきます。
 ・東京都との連携を図り、多様な機能を備えた広域公園となる青梅総合公園構想の検討を進めていきます。

◎「ホーリィ」レクリエーション活動の拠点となる公園緑地等の整備
 ・身近な運動広場や青梅スタジアムなどの充実を図るとともに、青梅運動公園整備の検討を進めていきます。

◎緑のネットワークの形成
 ・中小河川や街路樹などにより、緑の拠点を結ぶネットワークの形成を進めていきます。

◎身近な公園緑地等の整備
 ・歩いていける範囲への身近な公園の設置をめざします。
 ・市街地での樹林地の保全・復元や防災害の緩和などを目的とした都市緑地の整備・充実を図ります。
 ・誰もが安全かつ快適に利用できるよう、段差をなくすなどのバリアフリー化を進めるとともに、地域の特色をふまえた整備を進めていきます。

凡	例
→ ←	多摩川
→ ←	中小河川
●	公園緑地等
●	「花でつづつる四季の青梅」を形成する公園緑地等
●	レクリエーションの拠点となる公園緑地等
●	青梅総合公園
●	緑のネットワーク
●	街路の緑
●	新市街地構想

基本方針2

まちにうるおいをもたらす緑の基盤をつくります。



◎自然環境と調和した都市整備
 ・駅前街地での一定規模以上の宅地適区やマンション建設などにおいては、周辺の景観・環境に配慮し、適正な緑が確保されるよう誘導していきます。

◎スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる公園緑地等の整備
 ・身近な運動広場の充実を図るとともに、スポーツ・レクリエーション/活動の拠点となる公園緑地の検討を進めていきます。

◎青梅らしい特色のある公園緑地等の整備
 ・多摩川、霞川の河川緑地や「花でつづる四季の青梅」を形成する梅の公園、永山公園・桜山、吹上しようぶ公園など、レクリエーションの拠点となる特色ある公園緑地の整備を進めていきます。

◎公園緑地等の管理運営の充実
 ・公園緑地等の管理運営方針を定め、計画的で適切な維持管理を行うとともに、公園内で発生した落ち葉やせん定枝などのリサイクル利用を進めていきます。

◎緑のネットワークの形成
 ・中小河川や街路樹などにより、緑の拠点を結ぶネットワークの形成を進めていきます。

◎身近な公園緑地等の整備
 ・歩いていける範囲への身近な公園の設置をめざします。
 ・市街地での樹林地の保全・復元や公害害の緩和などを目的とした都市緑地の整備・充実を図ります。
 ・誰もが安全かつ快適に利用できるよう、段差をなくすなどのバリアフリー化を進めるとともに、地域の特色をふまえた整備を進めていきます。

凡	例
	多摩川
	中小河川
	公園緑地等
	「歩いていける範囲の青梅」を形成する梅の公園
	歩道
	スポーツ活動の拠点となる公園緑地等
	緑のネットワーク
	新市街地構想

P. 32【旧】

〔市民意見のまとめ〕

公園緑地等の整備に関しては、日常生活における身近な公園の充実、本格的なスポーツ活動のできる公園の整備を望む声が多く寄せられました。また、青梅らしい特色ある公園緑地等の整備についても、比較的多くの意見が寄せられ、なかでも現在の自然環境を生かした公園や観光の活性化につながるような魅力ある公園の整備を望む声が目立ちました。その他、公園や街路樹などの管理の充実に対する意見も多く寄せられています。



【新】

〔市民意見のまとめ〕

公園緑地等については、新規整備や再整備に関する意見や既設公園等の管理に関する意見が多く寄せられました。

また、駐車場や道路への植栽を望む意見も寄せられています。

P. 33【旧】

また、このうち永山公園は、市の中心的な公園として、休養・散策・運動・自然観察・防災などの総合的な機能の充実を図り、その他は、住区基幹公園の役割を補う公園として、日常生活における身近な利用にも配慮していきます。

このほか、東京都との連携を図り、多種の機能を備えた広域公園となる青梅総合公園構想の検討を進めていきます。



【新】

また、このうち永山公園は、市の中心的な公園として、休養・散策・運動・自然観察・防災などの総合的な機能の充実を図り、その他は、住区基幹公園の役割を補う公園として、日常生活における身近な利用にも配慮していきます。

P. 34 【旧】

3. スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる公園緑地等の整備

価値観の多様化、週休2日制による余暇時間の増大などにより、市民の健康の保持増進への関心は高まっており、公園緑地等に対する期待も大きくなっています。

このような需要に応えるため、日常気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめる場として、身近な運動広場をはじめ、永山公園総合運動場・青梅スタジアムなどの充実を図るとともに、青梅運動公園の整備について検討を進めていきます。



【新】

3. スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる公園緑地等の整備

価値観の多様化、週休2日制による余暇時間の増大などにより、市民の健康の保持増進への関心は高まっており、公園緑地等に対する期待も大きくなっています。

このような需要に応えるため、日常気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめる場として、身近な運動広場をはじめ、永山公園総合運動場・青梅スタジアムなどの充実を図ります。

P. 35 【旧】

また、丘陵地などにおいては、総合長期計画にもとづく新市街地整備構想が検討されています。この構想の具体化にあたっては、農林業との調整を図るとともに、既成市街地からの眺望景観をなす斜面緑地・尾根線の確保や公園・街路樹の適切な整備を図るなど、周辺環境と調和した緑豊かなまちなみが形成されるよう誘導していきます。



【新】

また、丘陵地などにおいては、自然環境に配慮しつつ自然と親しみ利用する空間として活用する地域とされていることから、良好な丘陵地の自然環境の保全を図るとともに、市街地からの良好な展望景観の確保に努めていきます。

基本方針 3

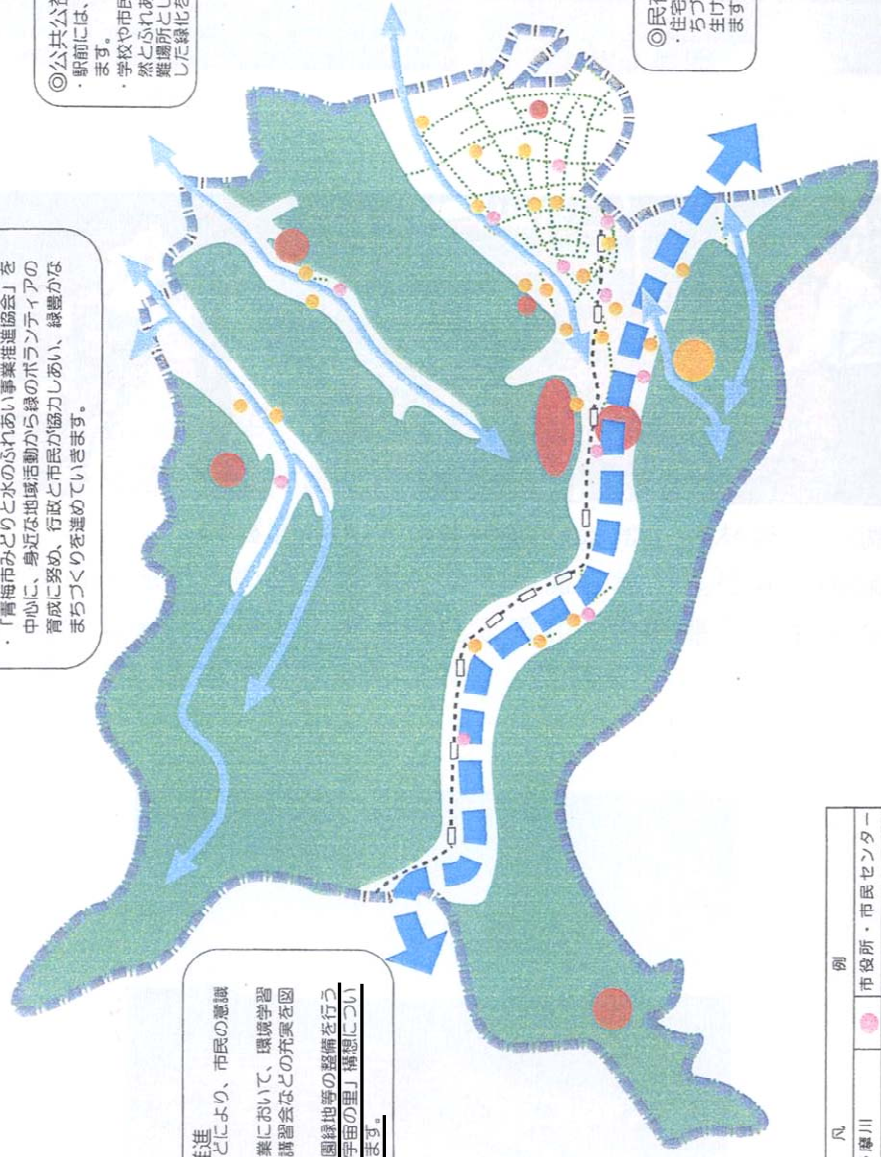
市民の参加・協力を得ながら身近な緑づくりを進めます。

◎市民参加の促進
 ・公園・森林などの管理や、街の緑化活動への市民参加を促進していきます。
 ・行政において、効果的に事業を行う体制づくりを進めていきます。
 ・「青梅市みどり」と水のふれあい事業推進協会」を中心に、身近な地域活動から緑のボランティアの育成に努め、行政と市民が協力しあい、緑豊かなまちづくりを進めていきます。

◎公共公益施設の緑化
 ・駅前には、植え込み・花壇や広場を整備していきます。
 ・学校や市民センターなどは、子供たちが身近に自然とふれあえる場となるとともに、災害時には避難場所としての役割をもちため、防災面にも配慮した緑化を進めていきます。

◎普及啓発活動の推進
 ・緑に関する情報提供などにより、市民の意識を高めていきます。
 ・学校教育や生涯学習事業において、環境学習（教育）・体験活動・講習会などの充実を図ります。
 ・環境学習の場となる公園緑地等の整備を行うとともに、「ほたると宇田の里」構想についても検討を進めていきます。

◎民有地の緑化
 ・住宅や工場などの身近なところから、緑豊かなまちづくりを進めていくために、苗木の無料配布や生け垣設置に対する補助などの支援を行っていきます。



凡 例	
多摩川	市役所・市民センター
中小河川	学校
鉄 道	道路の線
環境学習の場	



【新】

基本方針3

市民の参加・協力を得ながら身近な緑づくりを進めます。

◎市民参加の促進

- ・公園・森林などの管理や、街の緑化活動への市民参加を促進していきます。
- ・行政において、効果的に事業を行う体制づくりを進めていきます。
- ・「青柳市みどり水のふれあい事業推進協会」を中心に、身近な地域活動から緑のボランティアの育成に努め、行政と市民が協力しあい、緑豊かなまちづくりを進めていきます。

◎公共施設の緑化

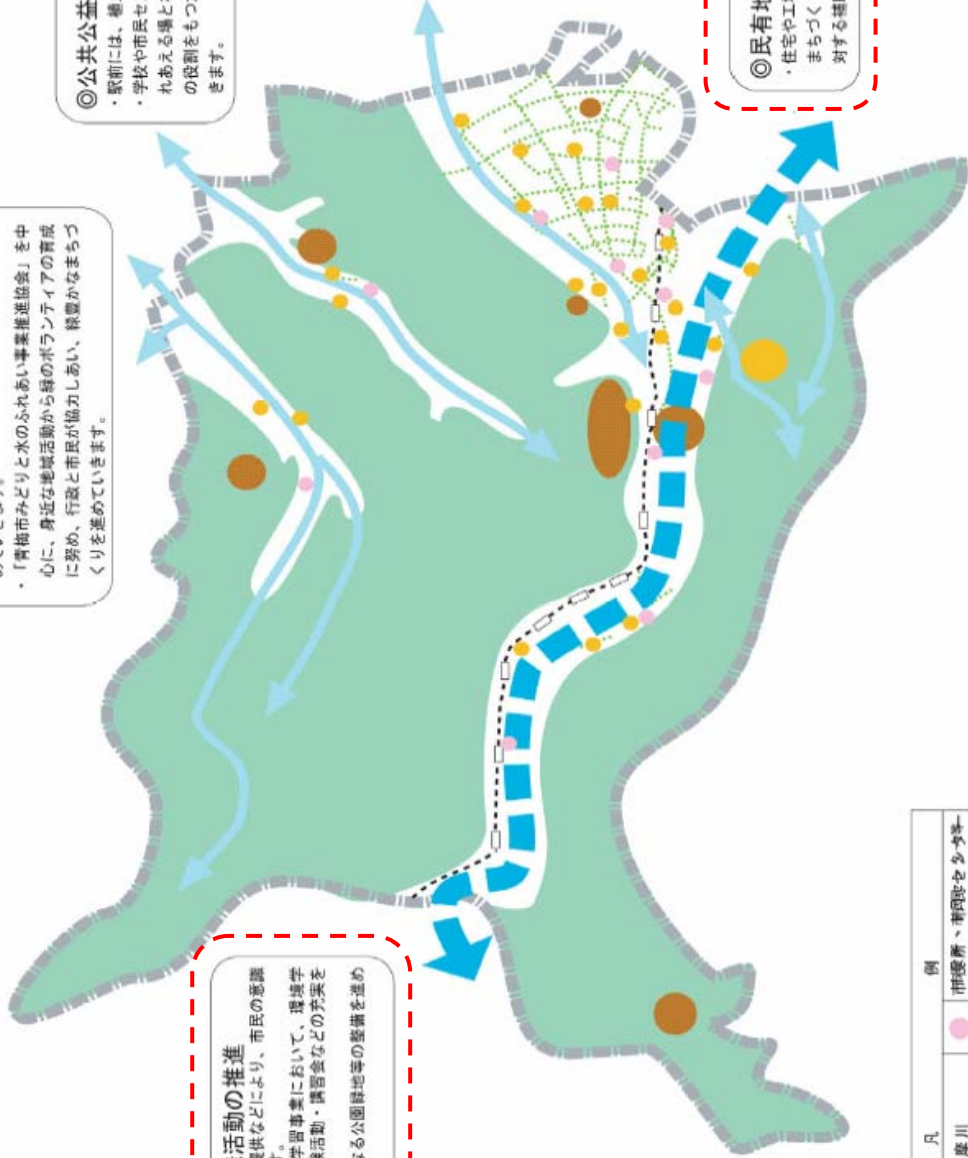
- ・駅前には、植え込み・花壇や広場を整備していきます。
- ・学校や市民センターなどは、子供たちが身近に自然とふれあえる場となるとともに、災害時には避難場所としての役割をもつため、防災面にも配慮した緑化を進めていきます。

◎民有地の緑化

- ・住宅や工場などの身近なところから、緑豊かなまちづくりを進めていくために、生け垣設置に対する補助などの支援を行っていきます。

◎普及・啓発活動の推進

- ・緑に関する情報提供などにより、市民の意識を高めていきます。
- ・学校教育や生涯学習事業において、環境学習（教育）、体験活動・講習会などの充実を図ります。
- ・環境学習の場となる公園緑地等の整備を進めていきます。



凡	例
	多摩川
	仲蔵新、南四町をさす川
	中小河川
	学校
	鉄道
	環境学習の場
	道路の緑

P. 38【旧】

〔市民意見のまとめ〕

都市緑化の推進、普及啓発活動や市民参加に関しては、公園・道路などの公共公益施設および民有地に花や樹木を増やすべきであるという意見が多く寄せられました。
また、現在の良好な自然環境を保全していくためには、市民一人ひとりが自然の大切さを認識することが重要であるという普及啓発活動の推進に対する意見が目立っていました。



【新】

〔市民意見のまとめ〕

駅前や商店街、住宅地など民有地も含めた市街地の緑化についての意見が多く寄せられています。また、地球温暖化対策としてCO₂の吸収源としての緑の効果についての意見も寄せられています。

P. 39【旧】

民有地の緑は、美しいまちなみをつくるとともに、防災面からも重要であるため、苗木や花の種の配布・生け垣設置に対する補助・緑化相談の実施など、市域の多くを占める民有地の緑づくりへの支援を行っていきます。

(省 略)

また、環境学習の場となる新田山公園などの公園緑地等の整備を行うとともに、「ほたると宇宙の里」構想についても検討を進めていきます。



【新】

民有地の緑は、美しいまちなみをつくるとともに、防災面からも重要であるため、生け垣設置に対する補助・緑化相談の実施など、市域の多くを占める民有地の緑づくりへの支援を行っていきます。

(省 略)

また、環境学習の場となる新田山公園などの公園緑地等の整備を行うとともに、永山北部丘陵一帯を「青梅の森（仮称）」と位置付け、青梅の豊かな自然を体感できる場として整備を図ります。